

これが鬼畜な 御主人様

PRESENTED BY
ITOYOKO AND トラ屋



18禁

これが鬼畜な
御主人様



きゃあ



うわあ五百万円の
壺があーっ



コラ、いすみ
何やってんだバカ

いや・あの掃除
してたらコッソリて...

へへへゴメンね



このバカメイド
いったいいくら壊せば
気が済むんだ!?

お前の借金がどれくらい
あるのか分かってんのか?



うーん私・ムズかしい
コト分かんないからうーっ



バカヤローツ
とっくに一億越え
てんだぞ・どうすんだよ

ゲッ一億!?



一億
一億
いったいいつの間に
借金が膨らん
だのよ

毎日、毎日
お前が美術品を
壊してるからだろ

そろそろ
まとめて返済して
もらわないと
割が合わないよな

何よ、それ、あんた
金持ちなんだから
一億ぐらいキャラに
しなさいよ



聞き直ってんじや
ねえぞ・いづみ
壊した物は弁償
するのが当り前だろ





フッフッフッ何言ってるんだよ
他にも返す方法なら
あるじゃないか！



じゃあ私にどうしろって
いうのよ。メイドとして
働くので精一杯なのよ



ウツその下品で
イヤらしい低俗な
笑いは何？



決まってるじゃないか
体で払ってもららん
だよ

義貴、あんたって
男はホントに
性根が腐ってる
わね



はーい皆さん
ちよっと待って下さい

私に良いアイデアが
ありまーす

なんだい、みつきちゃん
良いアイデアなら
そく採用だよ



う…何か嫌な
予感が…



大丈夫お姉ちゃんにも
損はないというか
気持ちいい提案
だから



あんたの提案で
良かったためしなんて
ないでしょ!



気持ちいいって何よ
気持ちいいって!?

それで
提案て
何なのかな?



はい御主人様が
バージンのお姉ちゃんを
イカせられるかどうか?
ってゲームなんですけど



御主人様が自前のテックで
お姉ちゃんをイカせれば
ドレイ化決定ですが
もしお姉ちゃんが
勝ったならば借金は
チャラです



いやあ、なんて素晴らしい
アイディアなんだ
みつきちゃん君は天才だ



ちょっと待って、みつき
それだと勝っても負けても
私のイジられ損じゃないの



もちろん御主人様にも
リスクは払ってもらい
ます、参加費は
一億円です



払う♡



何、考えてんのよ
そんなゲーム
私は嫌だからね

なんで私が義貴の
おもちやになんか
ならなくちゃ
いけないのよ

って、コラ
義貴・みつぎ

人の話を
聞きなさい

あッダメ
何すんのよ

ヒィ、変態
脱がさないでエ

嫌——ッ
何なのよコレエ

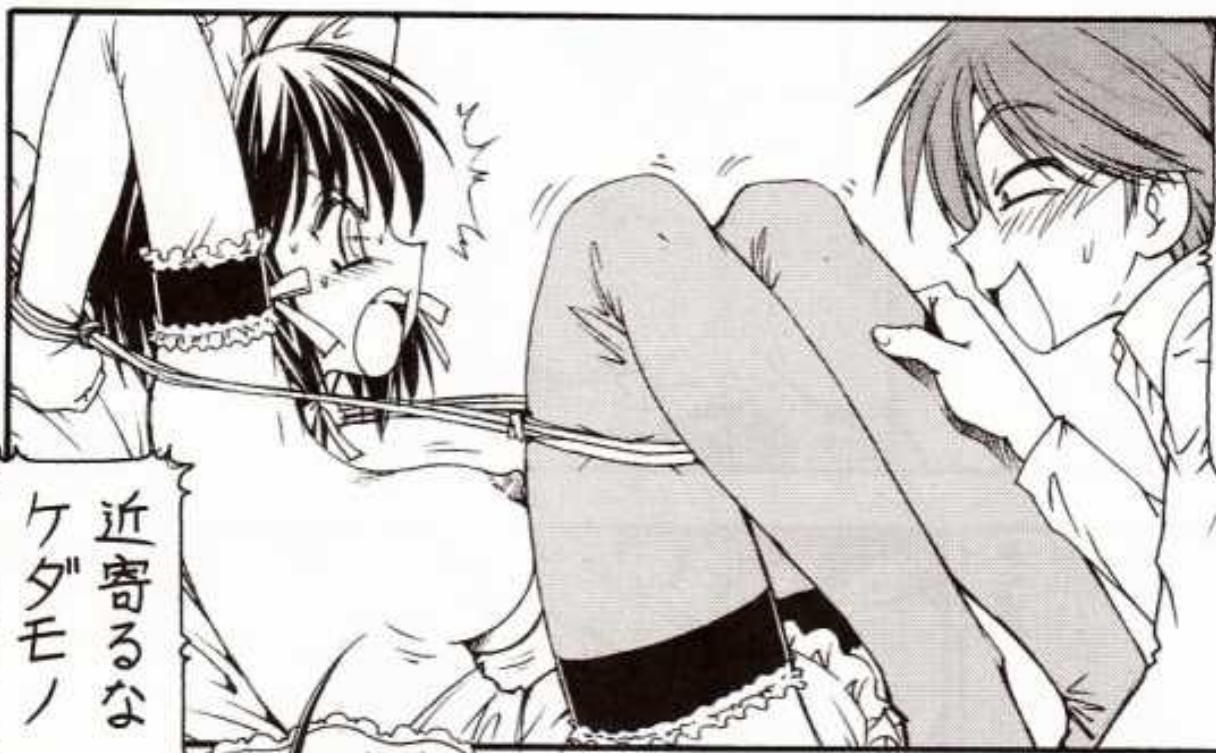
ほどこきなさいよ
義貴・みつぎ

キィ
キィ

さあ！
ゲームの
始まりだ

お姉ちゃん
ガニバッテね

いずみ、さっそく
おがませてもちおうかな



近寄るな
ケダモノ

まずは柔らかかそうかな
オッパイを揉んでみようかな



さっ触るな
気持ち悪〜ッ



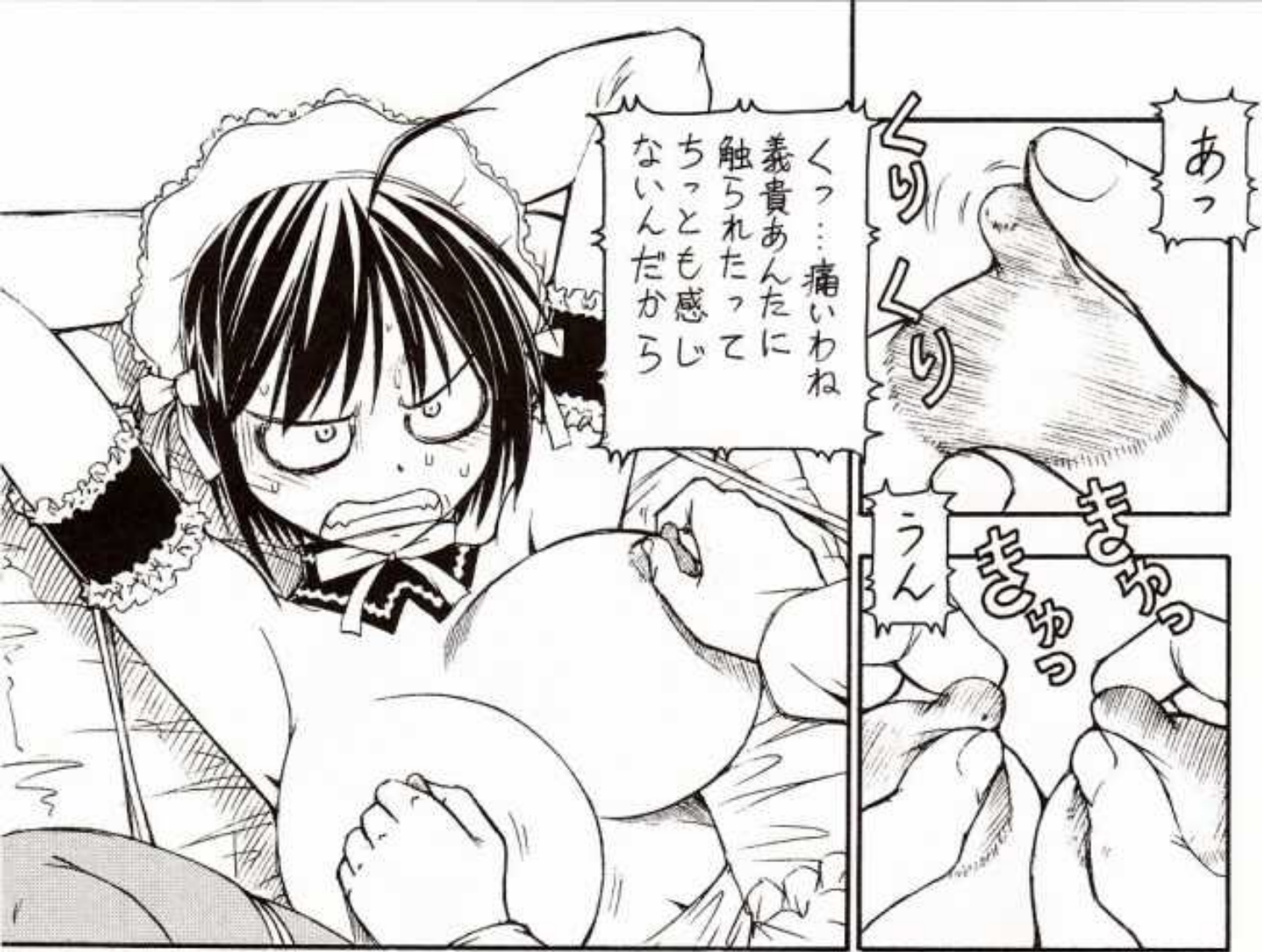
あっ



うお〜気持ちいい
なんちゅう弾力



あ…あん…
痛…やん…



くっくっ...痛いわね
義貴あんたに
触られたって
ちっとも感じ
ないんだから

あっ

くっくっ

うん

もっもっ

金持ちの恐ろしさを
その体に充分
わからせてやる

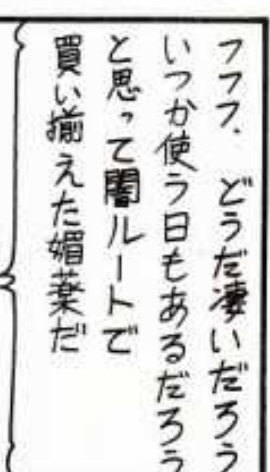
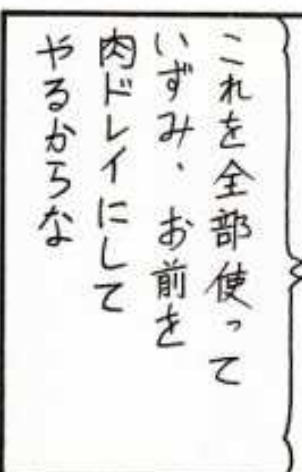
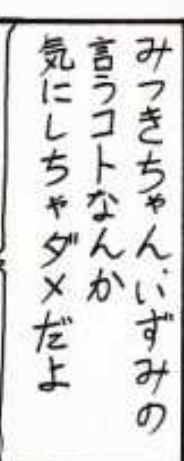


言うじゃないか・いずみ
だがな、このゲームは
始まった時から俺の
勝ちが決まったような
もんだ

はい・ケガとか
させなければ、何を
してもかまわないん
じゃないですか!? エヘッ



みつきちゃん・いずみに
薬とか使っても
いいかな?・



義貴、何考えてんのよ
さーまでして、いいわけ
ないでしょ！



もう遅いよ
ケツケツケツ

おんや
...

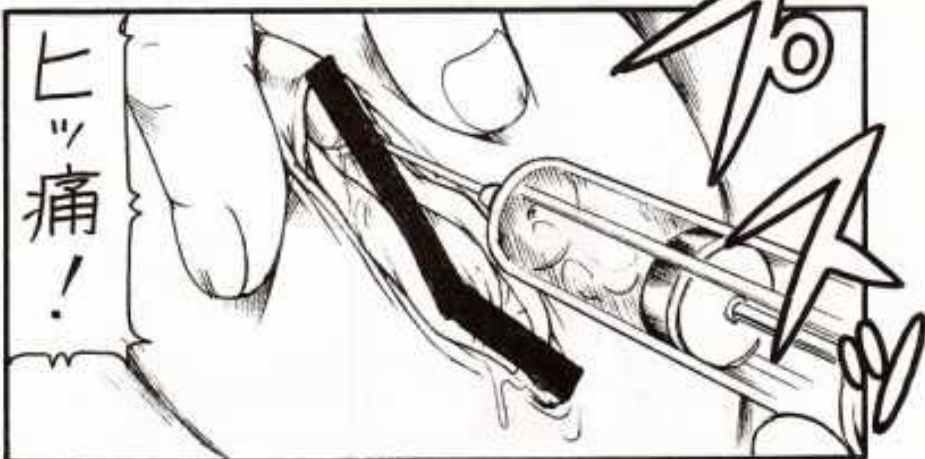


いざあ助けてエ

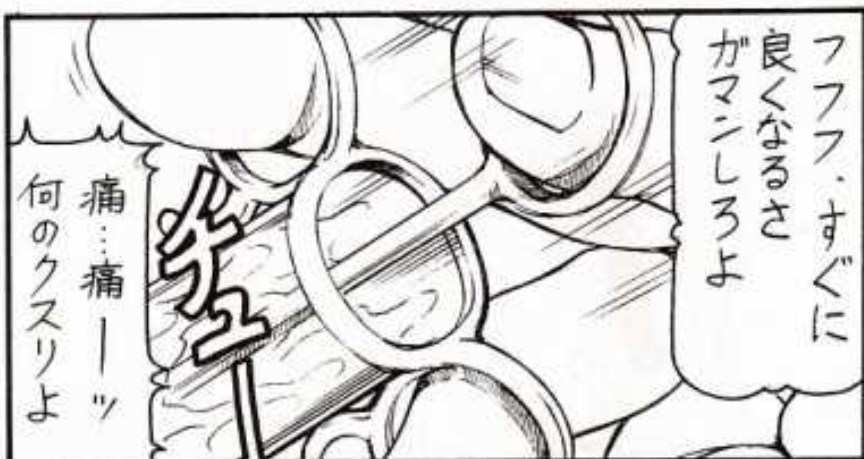
ほろ、ジッと
してろよ



ネット通販で買った
旧東ドイツの催淫剤だ
数秒で極楽行きだぜ



ヒッ痛！



痛…痛ーッ
何のクスリよ

フフフ、すぐに
良くなるさ
ガマンしろよ

ズシュ



はふっ

はふっ

フツ葉が効いて
来たみたいだな

全身性感帯に
なったような
ものだからな

バージンのクセに
クリトリスをあんなに
肥大化させて恥ずかしい奴だ

どろ

どろ

どうだ触って
ほしいかみずみ

どうなんだよ

体が…体が…
熱い…

ト

ト

ひあ

きゅらうら

クリちゃん
ちぎれちやう

あっあっ
ちぎれそう

ぐりぐり

わっこいッ
漏らしやがった

プ
ャ
ア

ひ
お
ん

それじゃあ、もう少し
楽しませてもらうか

ダメですよ
そんなんじや
面白くないですよ

みつきちちゃん
コレって、いずみ
イッちやったのかな？



しっかりと
ほぐして
おかないと

あーん



ぬちゅ

あっ...あう...ダメ
お尻はダメエー



あ...あ

グニユ

グニユ

すぐに
良くなる



痛い

キュッ

キュッ



これならもっと
深くほじれるから
気持ちいいぜ

ヒッ

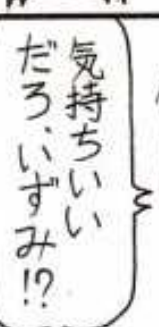
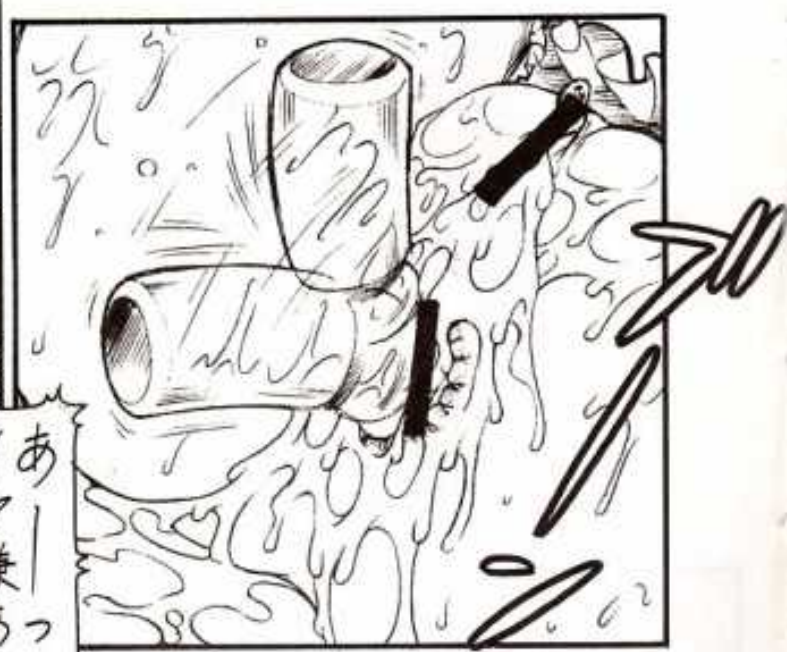


何言ってんだ、まだ
スITCHが入って
ないだろ、ホラ!!



あう...あ...
お尻が壊れちゃら

は...あ
...あう





このお菓スゴイですね
御主人様のオチニチニに
塗ったら、こんなに大き
くなりましたよ



わっみつきちキん
何やってんだよ

あひ…
気持ちいい



御主人様
大きいっ



えっ、そんなんですかゴメンチサイ
お詫びに紙々しますね



MONI

なんてモン
使うんだよ

ゲッそれは旧ソ連のKGB御用達の
超強力勃起クリームじゃないか!

あゝあゝッビニカニに
なったチニホがッツ

チュポ

うわっみつきちちゃん
何処でそんな技
覚えて来たの

チュポ

チュポ

御主人様、先っちよから
お汁がいっぱい溢れていますよオ

ぽろぽろ

ダメだよ
そんなにしごい
たら出ちや...

びしょ

あ



ご…ごめん
みつきちゃん

もう御主人様
ビックリですう



まかせとけ、いずみの奴
ヒーヒー言わせて肉ドレイに
してやるぜ！



さあ、御主人様
いよいよお姉ちゃんに
ソレ、使ってあげて下さい

あーう
もライヤ

うるせエ
早く銜えろ

うぐう

いっ

ほろいずみ
銜えろ

お尻の…
抜いてエー

ピタピタ

ちゃんと舌を使えよ
みつきちゃんを
見習うんだぞ

しりり

咬むなよ
歯を立てたら
マニコにタトウ
入れるからな
俺のフルネームの！

ぐんぐんぐん
へ嫌々〜

もっ舌を
すぼめて
吸い込むんだ



フゴフゴオー
へヤメテエおかしくな
なうちやうーっ



キョロ

いずみ
お姉ちゃん
ガニバツテね

フゴフゴオーツ
へ何やってんのよォ



クマツ



うおっ、また出るう
いずみ、残さず飲めよ

クマツ



へ出しちやダメ



チクもう葉が
切れて来たのか？
もう少し
フチ込んでおくか



うるせー
ゲームはまだ
終わってないぜ

あきあき



うえ？
気持がい
悪い
もう：
こんなの
嫌？





これで、お前がイケば
一生、俺の肉ドレイッて
ワケだ



もう何をされても快楽しか
感じない体になっちまったな



入れ…ちゃ…
らめ…あん

くっ濡れている
割にはキツくて
上手く入らねえな
ほらもっと尻を
上げろ！

ら…らめ
…う…





ケケケ!
無抵抗の女の
処女がいよいよ
俺のモノに...

フエッ
フエッ
フエッ
オラオラ
もう少した

メリ
メリ
フリまあ

ズボオオオオ
よし入った

あーッ

一気に奥まで
直行だ

あっ

ほう入ったぞ
いずみ、キツキツの
ぬるぬるだぜ

どうだ、気持ち
いいだろ!?

あっ



いずみ お前
ホントにバージン
なのかよ俺のチンポ
全部銜え
込んでるぞ

あっ

あっ

ぬるぬるのぐちゃ
ぐちゃで俺の方が
すぐイッちまい
そうだと!



いつでもイッていいん
だせ、そうすりゃ毎日
こっやって調教して
もらえるんだから

ゲッ

ゲッ

チッコんだけ
薬漬けに
してんのに
しぶとい奴だ
言うコト
聞かぬえと
このまま
中出し
しちまうぞ。



パコ

パコ



そんらの...
死んれも...
イヤ...あ...

う...あ...
イヤ...くう



みつきちゃん、このまま
いずみに、中出しし
しちゃっていいかな？

えっ、まあ
仕方ないですね

出来ちゃった時は
御主人様、責任とこ
あげて下さいね



よし、このまま
中出しでお前は
俺様のドレイだ

ひっ... いやっ...
どんなの... イヤ
...く... は...

一生、かわいがって
やるから嬉し

だ... 誰か...
助... け... て...
あ... う...



誰も助けにや
来ねえよ！

あ...
あ...?

ほう、早く
イッチまいな



あう

ひあ

あ
あ
あ



やっぱり最後は
正常位で決めるぜ



そうそう
もう出すぞ!

しっかり子宮で
受け取めろよ!







ビビビビ



グモーンッ



あゝあゝそんなに激しく
されたら…アクシ…

イクッ

ビビビビ
ビビビビ
ビビビビ





ゴポツ

というわけでお姉ちゃんの
御主人様は、ポチに
決定です!!



あんなん
あんなん



くそワニ殺す。



ポチはワニだから
避妊しなくても
大丈夫です。

END



PRESENTED BY ITOYOKO AND トラ屋